

## I D 問答～新たに始まった、我(ら?)が精神の放浪?!～

作：I & D

### ③② 「グラデーション (現実?)」の中での、「統一性」と「多様性」の意味?!

I：改めて、最近は、いわゆる「多様性」の主張 (復権?) が喧しいのですが、これについて、Dさん、あなたは、どう思いますか?

D：それについては、先日のテレビ番組で (どこの、どんな番組であったのかは、よく覚えていない? NHK?)、「性 (別) の多様性」が論じられていましたが、驚くべきことに、そこでは、「性 (別) のグラデーション」(漸次的変化→性染色体、特にY染色体の!) が示されていました! 「性 (別)」に、そんなことがある (った) なんて?!

I：「男性 (性)」と「女性 (性)」のバリエーション、というか、その存在状況ということでしたよね! 遺伝子レベルでは (も?)、その境界をどこにするのかが、本当は難しいということでもありましたよね!

D：しかも、考えてみると、生物 (生命) の多様性 (「グラデーション」) とは、たとえ遺伝子上のそれであったとしても、それは、ある意味では、生物 (生命) の生存 (進化?) にとっては必須なのかもしれませんよね?! 変な話ですが、今回の「新型コロナ (ウィルス)」の変異 (株) は、その一つなのかもしれませんよね (単なる「突然変異」ではない?) ?!

I：もちろん、それは、我々人類にとっては、誠に困ったもの (危険なもの) ではあるのですが、彼ら? にとっては、生存 (進化?) のためには、必要不可欠な変化ということですよ?!

D：そういう意味では、人類とウィルスの、言わば「永遠の関係」は、これからも続いていくということですが、問題は、その多様性の中から生まれた個体 (固有種) が、一方では、その固有性を持ち続けていく? つまり、それ自体として生存していくことも事実であるということですよ?!

I：常に「多様」であったなら、「固有種」は、それ自体としては生きていけない? そういうことになるわけですが、実は、そうではなく、実際には、それ自体としても「生存」していく! 要するに、そこに、自らの種の「固有性」、ある意味「統一性」ということになるかと思いますが、それを、顕現させて、保持していく? そういうようにも言えますよね?!

D：ただし、そうは言っても、長い年月の間には、生存していくものと、途中で消滅していくものがある?! もちろん、それには、多種多様な要因があるわけですが (その多くは、我々「ヒト」という固有種が、その原因をつくっている?)、そこでは、いわゆる「優勝劣敗」というようなことが起きている?!

I：「用不用説」とかもありましたが、ある意味「必要なものが生き残り、必要とされなくなるものが消えていく?」そういうことでしたよね?!

D：そうですね! 私が言いたいことは、その「生き残り」のためには、「多様性」の中から、自らの工夫 (必要) で、「ある枠組み的なもの」、言い換えれば「統一的なもの」を創り出していく必要がある? そのために、「しくみ」や「道具」を創り出す? それが、言わば「文明」である?! そういうことです!

I：ただ、そうは言っても、その「枠組み」(「統一性」) が強過ぎれば、その全体がおかしくなる (崩れていく?) ことにもなりませんか? だから、常に、そこには、「統一性」と「多様性」のバランス (「グラデーション」?) が必要となってくる? しかも、それは、単なる見かけ上の (擬制的な?) バランスでは、決してうまくいかない? そういうことも言えるのではないのでしょうか?!

D：結局は、そういうことでしょうか、ここではっきりしていることは、「枠組み」(「統一性」) の存在意義を、単なる「厄介もの」or「手枷足枷」とだけしか見ない場合は、人間社会 (or 生命体) は「混乱」を迎えるということですよ? ただし、その「混乱」(消滅していなければ!) から、何かが生まれるということもありますから (「複雑系」?)、そこは何とも言えなくなりますが?! (つづく)